

第一次世界大戦ポスター



* 梶山家文書1805-4・6・11
「世界大戦ポスター絵はがき」

解説

第一次世界大戦は、ヨーロッパ各国が、国民と経済、科学技術や資源を総動員する戦いとなりました。戦争を遂行するためには、国民の戦意を高揚し、より多くの兵士や軍事公債を募集する必要がありました。

その手段として、それまで主に商用として使われていたポスターが効果的に用いられました。写真はこれらのポスターを絵はがきにしたものです。

写真上左はイギリスの兵士募集のポスターで、見る人を指差しながら、「この中にいないのは誰だ。お前か。」と迫っています。

写真上右はフランスのポスターで、「フランスのために、あなたの黄金を提供してください。黄金は勝利のために戦います。」と軍事公債の購入を呼びかけています。

写真下は、ドイツ軍による無制限潜水艦作戦を受け、途中から参戦したアメリカのポスターで、「アメリカの答を送ってやれ。答えとは、より多くの船のことだ。」と人々の戦意を高揚しています。

* 朝日新聞社は、1921(大正10)年、大戦中に各国で描かれたポスターを集めた「大戦ポスター展覧会」を東京と大阪で開催しました。県立山口図書館では、この展覧会をもとに編集された「大戦ポスター集」(1921年、朝日新聞社)を所蔵しています。